

スクラム

～立志・挑戦・感動～

浮羽中学校学校通信

第6号（5月8日発行）
文責 校長 高倉 満

スローガン「Growth」～みんなで成長させる浮中文化～

先日行われた生徒総会で2019年度浮羽中生徒会スローガンが決まりました。「Growth」です。そこでこの意味について考えてみましょう。グロウスとは成長という意味があります。今まで様々な取組を通し友だちや周りの人に助けてもらった経験をいかし、支え合って成長しようという思いが込められています。浮中生徒全員が明確な目標や夢を設定し、常に自分の目標や夢を意識して生活をする。その時期が早ければ早いほど意識する時間は長くなり、その分、達成するために何をすべきか、どうすれば到達できるか、考え、知恵を絞り試行錯誤する時間が生まれます。この時間や経験がみんなを確実に成長させると思います。まさしくみんなが前進をすることにつながります。一年後の自分をしっかりと意識しながら、これからの日々を全力で過ごしていきましょう。



「目標や夢と向き合った時間の長さは、必ず結果に反映される。」

授業を大切にしていこう～「傾聴」+「思考・活動」+「チームプレー」で～

学校のいろいろな活動の中で一番時間が長いのが「授業」だということからも授業がみんなにとってとても大切なことだということはわかんと思います。では授業を大切にしていこうとは具体的にどうしていくことか、みんながしっかりと考え、実行して欲しいと思います。みんなのレベルはまだ上がります。可能性にチャレンジです。

①「**傾聴とは**」授業では先生がその学習の中で大切な事を話します。それを皆さんがどんな態度で聞いていくかで、理解の程度が全然違ってきます。先生の話全部聞きとる、集中して心を込めて聞き取ることが「傾聴」です。「先生が今、とても重要な話しをしている。絶対聞き漏らしがないようにするぞ。」そんな姿勢で臨むことが大切です。

②「**思考・活動とは**」授業では先生からの発問(問いかけ)があります。その問いかけに、しっかり反応して考えていかなくてははいけません。そして分からない時(発問の意味、考え方等)は質問します。これが「思考」です。そして、先生から「ここは大切だからしっかりノートを取ってください。」とか、「隣の友だちと話し合ってください。」といった指示が出たら、積極的に活動します。このように「思考・活動」は皆さんの理解をより確かなもの、深いものにするために絶対必要なことなのです。

③「**チームプレーとは**」本校では各学年、各クラス30名程が所属しています。一人の人が「傾聴」を心がけても他の人が私語をしていたり、何人かの人が騒いでいたら授業は成立しません。先生と生徒の皆さん一人一人が全員の学習を保障する環境をつくっていかなくてははいけないのです。家庭教師との学習のような1対1での取組ではなくスクラムを組んだチームプレーということを再確認して欲しいと思います。一人のわがままなプレーはチームの敗北につながります。スクラムが崩れてしまいます。クラス全員がチームの一員として授業にのぞみ、一切の私語やふざけが許されない雰囲気教室全体に広がっていくことを期待しています。

皆さんがめざすのは①傾聴+②「思考・活動」+③「**チ-ムプレー**」=「**学習効果の上がる学級**」です。

○体育祭スローガンも発表がありました！

「流星光底」～一人一人が輝け～

流星のように一瞬の間きらめく光を意味します。体育祭を通し生徒達がそれぞれの持つ良さを表現でき、笑顔とともに輝いてくれると期待しています。329名の光が集まることでどんな輝きを放つのか、とてもワクワクします。令和初めての体育祭です。新しい歴史の始まりになるかもしれませんね。